

新型コロナウイルスに対する感染拡大防止対応について

【ご参加予定の皆様へのお願い】

1. 事前申告(受講前日まで)

次の事由に該当される方は、必ず、事前にご連絡下さい。

- 1) 過去 2 週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は参加しないこと。
- 2) 感染拡大している地域や国への訪問歴が 14 日以内にある方は参加しないこと。

2. 受講当日の対応

- 1) 発熱または咳などの自覚症状のある方は、参加しないこと。

※当日、検温のお願いをする場合がございますが、その際はご協力をお願いいたします。

- 2) 会場に入る際の手洗いの実施、咳エチケット厳守をお願いします。
- 3) 会場内では、マスクをご持参の上、受講中、休憩中を問わず、常時、着用をお願いします。
- 4) 受講中に、ご気分の悪くなった方も、必ずお申し出下さい。

※日程の変更やキャンセルの場合のご返金などをいたします。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

【開催にあたっての協会の対策】

1. 感染リスクの大きな要因である(①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での接触)を軽減する対策として

- 1) 会場のドアを開放し、窓のある会場では窓開け、窓のない会場では空調により休憩時間を含め換気。
- 2) 通常の定員より 50%から 30%削減し、密集しないように配慮。
- 3) 非接触体温計や消毒液などの用意

感染症対策

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に、爪は短く切っておきましょう。時計や指輪は外しておきましょう。

- 1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのばすようにこすります。
- 3 指先・爪の隙を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗います。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

- 1 マスクを着用する(口・鼻を覆う)
- 2 ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 3 袖で口・鼻を覆う

何もせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 1 鼻と口の両方を確実に覆う
- 2 ゴムひもを耳にかける
- 3 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみを手でかさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan
厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら
厚労省 検索